

明治百五十年特別企画展

近代化する山形の姿

& 近代日本の礎を築いた山形縣人

明治期の山形の姿を伝える、近代洋画の先駆者・高橋由一の石版画、山形市に東北初の写真館を開業した菊地新学の写真や、長谷川竹葉の錦絵とともに、近代日本で活躍した山形縣人を縣人文庫を中心に紹介します。

また、県立博物館所蔵の初代山形県令の三島通庸の書や、明治十一年に山形縣を訪れた英國の女性旅行家イザベラ・バードの関連図書もあわせて紹介します。

※なお、期間中、石版画や写真等、資料の一部の展示替えを予定しています。



池田成彬



安達峰一郎



平田東助



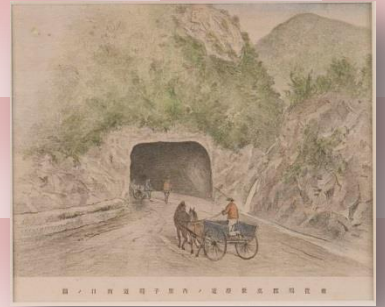
伊藤忠太



新海竹太郎



高山樗牛



高橋由一：南置賜郡万世新道ノ内
栗子隧道西口ノ図



高橋由一：南村山郡吉原村新道ノ内
酢川ニ架する常盤橋ノ図



菊地新学：山形県済生館 其二



菊地新学：西置賜郡役所



高橋由一：山形県庁ノ図

展示協力

山形県立博物館

展示期間

平成30年5月23日(水)～7月8日(日)

開館時間

9時～19時

休館日

月曜日・毎月第3日曜日

山形県立図書館